

【学校教育目標】「感謝の心をもち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」



学校だより 堂崎つ子

第 27 号

令和 7 年 3 月 24 日

南島原市立堂崎小学校

校長 末吉 優

第78回卒業証書授与式 3月18日(火)

3月18日(火)多数の来賓の皆様のご臨席を賜り、第78回卒業証書授与式を行いました。(以下式辞抜粋)

皆さんが手にした卒業証書は、六年間、堂崎小学校でいろいろな困難を乗り越え一生懸命に頑張ってきた証である。卒業文集を読み、皆さん一人一人の思いを強く感じた。

- ・運動会の応援練習、宿泊学習、持久走大会、入学式など、学校行事をととして「仲間と協力することの大切さを学んだ。」「先輩にあこがれ、目標を掲げ、努力した。」
- ・「苦手な勉強が分かるようになった、運動ができるようになった。」というように、努力を続けることの大切さを学んだ。
- ・困っている人を見て、「大変だなと思い、言葉をかけたり、手をさしのべたりした。」というように思いやりと助け合いの気持ちが育ち、自分の成長を実感した。
- ・委員会活動でより良い学校にしようと工夫し、懸命に努力した。



この一年間、皆さんは、自分の頑張りと、下級生への優しい姿を見せた。堂崎小学校の様々な行事等がスムーズに進んだのは、皆さんのおかげである。皆さんの「優しさのバトン」は確実に五年生を始めとした在校生に受け継がれていく。

(大リーグ野球殿堂入りのイチロー選手についての話) イチローさんは、得票率99.7%で選ばれ、日本人初の大リーグ野球殿堂入りを果たした。ただ、満票には1票足りなかった。イチローさんは「1票足りないというのはすごく良かったと思う。完璧を追い求めて進んでいくのが人生だと思う。」と前向きなコメントをした。彼の言葉は、不完全さを受け入れ、それを乗り越えて進むことの大切さを教えてくれる。

現在、世の中は急激な科学技術の発達により、予測困難な時代と言われている。時として不安や恐れを感じたり、途方に暮れてしまったりするかもしれない。しかし、社会や環境の変化を前向きに受けとめ、予測できない変化に対し、主体的に向き合って自らの可能性を発揮できる、幸福な人生の創り手となってもらいたい。

だからこそ、皆さんには「さらなる強さ(自分への厳しさ)」と「寛容さ(他者への優しさ)」を求めたい。

こうして立派に成長できたのは、家族や地域の方々温かい見守りや励ましがあったからだということを忘れてはならない。これからも、周りの皆様への感謝の気持ちを忘れず、いつでも素直に「ありがとう」と言える人になってほしい。

第2回雅楽鑑賞学習(6年生) 3月13日(木)

島原市有明町 温泉神社宮司 野澤 佳穂子 様を講師に、「雅楽」の紹介・意味に関する講話をしていただき、実際に演奏体験をしました。初めて手に触れる楽器に、緊張気味でした。龍笛(りゅうてき)、箏(ひちりき)、琴に触れ、実際演奏してみ



た子供たちでした。琴は、示された弦の番号を弾くことで、美しい音色を奏でることができました。龍笛(りゅうてき)、箏(ひちりき)については、息の吹き方にコツが必要で、苦戦していました。雅楽により現在に伝えられた言葉の語源が多くあり、「ああ〜」と、納得した声が聞かれました。最後に、「君が代」、「校歌」、「Bling-Bang-Bang-Borm」を演奏しました。



6年生にとって卒業前の貴重な体験だったにちがいません。

一年間の学びを終えて、それぞれに修了証書 ～ 修了式 3月24日(月) ～

年度末にもう通知表(あゆみ)の裏には、修了証書が記載されています。すべての子供が各学年の学びを終え、4月から一つずつ学年が上がることになります。それぞれに、おめでとうございます。

子供たち本人の努力、保護者の皆様の御理解と御支援によって、今年度を乗り越えることができそうです。ありがとうございました。以下、校長の話(抜粋)

今日で一年の終わりとなるが、皆さんにとってどんな一年間だったか。勉強を自分から進んで行い、かしこくなることができたか？ 友達に嫌がることを言ったり、意地悪をしたりせず、思いやりある人に成長できたか？

堂崎小学校では、この一年間、3つの「あ」について、特に頑張ってきた。「あいさつ」、「あとしまつ」、「ありがとう」という3つの「あ」について、自分のこととして、どのように捉え、どんな思いをもち、見える形としてどのように行動に移してきたか。

学校での学びは、家庭や地域で発揮しなければならない、家庭や地域へ発信するものだと考えている。

学校での学びが十分でなければ、家庭や地域・社会において発揮することもできない。つまり、学校で先生方の言われること、学校で学んだことを、自分自身が当たり前に行えるよう「習慣化」するということが大切だと、改めて確認したい。

3月31日で今の学年を終え、4月1日からは一つ学年が上がる。この一年間で身に付けた、育ててきた、「やさしい子、考える子、元気な子」を栄養として蓄えてきた。その体や心の蓄えをもとに、新しい学年で更に高められるよう、ステップアップできるよう、この春休み、自らをさらに成長させてほしい。

子供の健康状態もチェック

修了証書と同じクリアファイルには、お子様の健康の状態・発育の様子を添付しております。身長・体重の変移を見ますと、この一年間の成長が伺えます。また、肥満度、視力の状態等についても確認いただき、健康管理及び増進に努めていただければと思います。

お世話になりました…… 24日(月)離任式を行い、別れを惜しみました。

3月は、別れの季節。本校でも教職員の退職・異動がありました。また、どこかでお会えできればと思います。

職 名	氏 名	異動先 等	職 名	氏 名	異動先 等
教 頭	永田 潤三	深江小	講 師	田中 順子	退職
教 諭	上田 忠久	飯野小	養護教諭	田口 佳代	加津佐小
教 諭	本多 優子	西有家小	特別支援教育助手	峰 一美	退職
教 諭	松島 裕子	有家小	学校支援員	荒木 晴菜	布津小
教 諭	一ノ瀬 すが	退職(再任用短)	用務員	松尾 晴信	退職

～ 4月・5月の主な学校行事 ～

4月 7日(月) 着任式、1学期始業式
8日(火) 2～6年生給食開始
9日(水) 入学式
15日(火) 避難訓練(地震)
16日(水) 1年生給食開始
17日(木) 全国学力学習状況調査(6年:国・算、
県学力調査(6年:理 5年:国・算)
18日(金) 1年生歓迎集会、歓迎遠足(予備日なし)
25日(金) 授業参観・学級部会、
PTA総会・PTA専門部会
4月28日(月)～5月7日(水) 家庭訪問
5月26日(日) 春季大運動会(午前中)



3月14日(金)の出来事

昼休みでしたか、「59年前の卒業生がいらっしゃっています。」と教頭先生や子供たちからのお知らせがありました。



4名の女性の方が当時の小学校生活や先生のことを懐かしく話され、思い出話に花が咲きました。また、150周年を迎えることを伝えると、感慨深そうにされていました。(思い出話より)

- ちょうど木造校舎から鉄筋校舎への建て替えの頃だった。
- 一学年3クラス。午前と午後の2部制で授業を行っていた。
- 堂崎駅付近の写真など、当時の写真が残っている。

早速、喜多(旧姓大平)様より、歴史を物語る貴重な写真等を提供していただきました。